

今週のモーニングセミナー報告

令和6年2月14日(水)の講話 <第978回>

テーマ：人生百年時代をハッピーに生きる

香川県高松南倫理法人会 幹事 (一社) 四国ライフエンディング協会 代表理事 十川美加 様

(松浦 清貴 会長) 栞一条：今日是最良の一日、バレンタインデー、チョコレートを頂きました。昨日は高松東の倫理経営講演会に出席し、中国出身の方の講話。第一生命に入社して日本語もお客様に教えてもらいながら営業していた。丁寧に挨拶してくれる会社へ、朝・昼・夜と訪問して、そこの社長さんから倫理法人会に誘われて入会。訪問営業して断られた時、「ありがとうございます〜」と笑顔で挨拶をする。成功の秘訣は「気づいたらすぐする〜」いい出会いがあります。テンションの高い方とも出会えます。〜東かがわ市のスローガン：『明るく、楽しく、自己革新、今日も元気、スマイル東かがわ市〜』

(十川 美加 高松南幹事) 自己紹介、「人生百年時代をハッピーに生きる」 ①どう生きて来たか？ ②どう生きているか？ ③どう生きるのか？ ①自分史のミニバージョン。②万人幸福の栞。③1967年生まれ57才。音楽をしていた、音楽教室の講師。フリーアナウンサー。短大卒業しても、就職は考えず能天気だった。24歳で結婚。阪神大震災(芦屋の社宅)被災。3月には乗っていた地下鉄泊り、サリン事件。人生について考える。主人が転勤族。33歳で高松に戻る。息子が入学、仕事再開〜43歳で退職。フリーランス。53歳で(一社)四国ライフエンディング協会。母が一気に老け込む。うつ病。子供や孫を育てて来たのに、すごく悲しい。介護施設に入居している人たちを見ても、幸福そうな高齢者が少ない。早く死にたい、母もそうですが。そうなりたくない。綺麗好きだった母が、掃除片付けしなくなる。気持ちがふさぐ、倫理法人会に入会。2023年三幸食堂を閉店。今年リニューアルオープンします。「苦難福門」→今の心境。やる気にさせるのがこんなにもしんどいことなのか？経営者が考えていることとスタッフが考えていることは違う。苦難が今後につながる。・気づくとすぐする(早起き、目が覚めたらさっと)・笑顔(明るく朝の挨拶を交わす)・身も心も美しく(感謝の清掃をする)ハッピーエンドをするために、自分ファーストで考える。生前整理のメリット①日々の生活が楽しく ②安心安全な暮らし ③家族に残したい物や想いが継続する。④残された家族の負担が減る。⑤未来の人生が心豊かに自分らしく過ごせる。身の回りの物の整理：◆理想の暮らしをイメージする。◆よく使う場所やモノ、思い入れのないモノ。◆自分のものから始める。◆一気にやらない(少しずつ)◆計画的に取り組む。モノ：使っているもの・使っていないもの→残すもの・残さないもの・→物の定位置・パンパンにしなない・使用頻度と高さを意識する(取りやすい高さ)・グループ分けする・綺麗に整理して幸福にエンディングを迎える提案を分かり易く解説していただきました。

担当者：赤山 芳隆

どう生きてきたか？どう生きるか？どう生きていくか？夫の転勤で兵庫県に住んでいた時に1995年、阪神大震災にあい人生について考えるようになった。100年時代の人生であるがいつ死ぬかわからない。1秒1分を大切に無駄のないように生きる、身も心も美しく清潔感が大切。また生前整理のメリットとして安心安全になって、家族に残したいものが継承できると話されました。私も現在47歳、どう生きていくかを考え後悔のない人生、楽しんで笑って行きたいところに行き、会いたい人にも会う、家族を大切にする、自分も大切にそんな人生をおくりたいです。講話ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

出席社数 18社 18名

次回のご案内

(モーニングセミナー)

日時：2月21日(水) 6:00~7:00 会場：南新町自治会館2階

テーマ：イレギュラーに学び、イレギュラーを楽しむ

講話者：高松市総合教育センター 研修係長 河田祥司

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp